

第9回精神保健福祉士 専門科目 (やまだ塾)

国家試験 問題・解説

＝⑤精神保健福祉援助技術＜事例 22＞＝ (問題 72～問題 74)

【精神保健福祉援助技術】

(精神保健福祉援助技術・事例問題2)

次の事例を読んで、問題72から問題74までについて答えなさい。

(事 例)

Rさん(50歳、女性)は、25歳で統合失調症を発症し、入退院を繰り返してきた。5年前に家族の要だった母親が死亡し、家事や一人っ子であるRさんへの対応に困り果てた父親は、通院先のT精神保健福祉士のところに何度も足を運んでいた。(問題72)

その後、Rさんに積極的にかかわり始めた父親は、E市の家族会に参加し、身体・知的障害の家族の会や関係機関と連携して、グループホームの立ち上げなどに尽力するようになった。Rさんもひきこもりがちな生活から、病院のデイ・ケアに通えるようになっていた。そんなある日、父親が久しぶりに病院に相談に来た。親亡き後への対応として、市には成年後見の利用支援に関する助成の増額をT精神保健福祉士ら専門職からも要望して欲しいというのである。E市でも最近、単身者の財産管理や生活に関する相談が増加しており、市の精神保健福祉士の連絡会が協力することになった。

その直後、Rさんの父親が心不全で急死した。持病もなく、かくしゃくとした人だったので、T精神保健福祉士はRさんの気持ちを思うといたたまれない気がした。1週間が経って、Rさんがやつれた様子で、腕に風呂敷包みを抱えて来院した。財産を自分が持っているのは不安なので、T精神保健福祉士に預かって欲しいというのである。一緒に中を確認したところ、土地の権利書や印鑑、預貯金が数千万円あった。困ったT精神保健福祉士は管理職であるH精神保健福祉士に相談した。(問題73)

その後、Rさんと関係職員で検討した結果、資産が多額で、本人の不安が大きいこと、単身生活へのサポートも必要なことから成年後見制度を利用することとなった。Rさんの申立てで利害関係のないQ精神保健福祉士が保佐人に選任され、日常生活等について担当することとなった。(問題74)

問題 72 この時点でT精神保健福祉士がRさんの父親に行う支援に関する次の記述のうち、適切なものに○、適切でないものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. これまでの母親の苦勞を伝え、保護者の義務についての認識を促す。
- B. 病気への理解やRさんへの対応の方法を学ぶため、病院の家族教室への参加を勧める。
- C. Rさんが将来1人暮らしになることを想定し、グループホームに関する情報提供を行う。

<http://www.yamadajuku.com/>

やまだ塾

Copyright(C) 2007 Shunsaku Yamada. All rights reserved.

D. 父親からRさんの病気を近隣に伝え、理解と協力を求めることを助言する。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	×	×
2	○	×	○	×
3	○	×	×	○
4	×	○	○	×
5	×	×	○	○

問題 73 H精神保健福祉士が、T精神保健福祉士に対して行う助言に関する次の記述のうち、適切なものに○、適切でないものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. Rさんの今後について、弁護士に助言を求めることを提案する。
- B. RさんとT精神保健福祉士の信頼関係について考慮し、医療福祉相談室で財産を管理するよう助言する。
- C. Rさんだけでなく、父親と親しかったT精神保健福祉士自身の感情も揺れ動いていることへの気づきを促す。
- D. Rさんが、相談に来てくれたことをプラスにとらえ、支援を継続するよう助言する。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	×	○	○
2	○	×	○	×
3	○	×	×	×
4	×	○	○	×
5	×	○	×	○

問題 74 Rさんの保佐人となったQ精神保健福祉士が行う生活支援と権利擁護に関する次の記述のうち、適切なものに○、適切でないものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. Rさんの資産が多額であるため、遺言作成の際には立ち会わなければならない。
- B. Rさんが一人暮らしを続けていくために、その意思を尊重しながら、生活の状況に配慮する。

<http://www.yamadajuku.com/>

やまだ塾

Copyright(C) 2007 Shunsaku Yamada. All rights reserved.

- C. Rさんが手術を受ける場合には、医療機関に対して同意書を提出しなければならない。
- D. Rさんが結婚するときには、財産が侵害される可能性があるため、同意権を行使できる。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	×	○
2	○	○	×	×
3	×	○	×	×
4	×	×	○	○
5	×	×	×	○